

## 詩歌、附5番神を経験する—神と人の結合と混ざり合い

## 附5C經歷神—神人聯調

1. おお何という奇せき、おく義！かみとひとが混ざり合う！  
かみがひとと成るは、ひとがかみとなるため；  
天使も世びとも知らぬことよ、はかり知れないかみのエコノミー、  
さい高のもくてき、かみ・ひとの混ざり合い。
2. 受にくしたかみ・ひとは、わたしをかみとならせる；  
いのち、性しつおなじ、唯いつしんかくはなし；  
しんせいなとくしつはいまや、わたしのとくとしてあらわれる；  
えい光のみかたち、かみは表げんされる。
3. わたしは単どくでなく、いま、かみとともに生きる；  
かみときょうりよくして、宇宙のいえを建造する；  
キリストの有機てきなからだ、団たいのおおきなうつわとなり、  
さんいちのかみを、宇ちゅうにひょう現する。
4. 最しゅうの新エルサレム、けい示、ビジョンのしゅうたい成、  
さんいちの一かみと三部分から成るひとは、  
混ざり合い、ともに住み合って、ふう婦としてえいえんにいたる；  
かみのえいこうは、ひとにてあらわれる。

- 1 何大神蹟！何深奥祕！神竟與人聯調為一！  
神成為人，人成為神，天使、世人莫測經綸；  
出自神的心愛美意，達到神的最高目的。  
出自神的心愛美意，達到神的最高目的。
- 2 神成肉身，來作神人，為要使我能成為神，  
生命、性情與祂同類，惟我無分祂的神位；  
祂的屬性變我美德，祂的榮形在我顯活。  
祂的屬性變我美德，祂的榮形在我顯活。
- 3 不再是我單獨活著，乃是神我共同生活；  
並與眾聖神裏配搭，建成三一宇宙之家，  
且成基督生機身體，作祂顯身團體大器。  
且成基督生機身體，作祂顯身團體大器。
- 4 最終聖城耶路撒冷，異象、啟示集其大成。  
三一之神，三部分人，永世對耦是人又神；  
神性人性互為居所，神的榮耀在人顯赫。  
神性人性互為居所，神的榮耀在人顯赫。

### 神戸に在る教会 今週の特別な予定

12/22(火)～23(水・祝) 2:00PM在職者合宿

12/23(水・祝) 10:00～ビデオ訓練#1

3:00-5:00PM 本山集合 中高生勉強会

5:00PM ～ 中高生夕食ブレディング

12/26(土) 8:30～ビデオ訓練#2,3

9:00～学生大阪訪問

What miracle! What mystery!

That God and man should blended be!

God became man to make man God,

Untraceable economy!

From His good pleasure, heart's desire,  
His highest goal attained will be.

From His good pleasure, heart's desire,  
His highest goal attained will be.

I. 私たちは、神のエコノミー、神のエコノミーの目的、神のエコノミーの目標という天のビジョンの真理の中を歩かなければなりません。このビジョンは私たちの中で日ごとに更新されて、私たちの生活、働き、活動のすべてを支配するビジョンとならなければなりません：

Ⅲヨハネ3 兄弟たちが来て、あなたが真理にあって堅固であることを、すなわち、あなたが真理の中を歩いていることを証してくれましたので、私は大いに喜んでいます。4 私の子供たちが真理の中を歩いているのを聞くことほど、大きな喜びはありません。

A. 神のエコノミーは彼のご計画であって、ご自身を彼の選ばれ、あらかじめ定められ、贖われた人の中へと、彼らの命、命の供給、すべてとして分与して、キリストの有機的なからだを生み出し、構成し、建造することです。

この神聖な経綸において、全能のすべてを含む神は、私たちの中にただご自身だけを分与することを意図しておられます。…神の実質は霊です。全能のすべてを含む宇宙的な神の本質そのものは、霊にはかなりません。神は製造する方であり、製品としてのご自身を複製することを意図しておられます。ですから、神が複製するものは何であれ、霊、すなわち、ご自身の実質そのものでなければなりません。

Iテモテ1:3 私がマケドニアへ出発する時あなたに勧めたように、あなたはエペソにとどまっていて、ある人たちが異なる事を教えたり、4 作り話や果てしのない系図に、心をとめたりすることがないように命じなさい。そのようなものは、信仰の中にある神のエコノミー[経綸]ではなく、むしろ論議を引き起こすだけです。5 しかし、この命令の目的は、純粋な心と、正しい良心と、偽りのない信仰とから出て来る愛です。6 ある人たちは、その目標からそれて、空論に迷って行き、

B. 神のエコノミーの目的、すなわち神のエコノミーの戦略的で中心的な点は、内住する、主観的なキリストであり、彼は私たちの霊の中の、すなわち私たちのミングリングされた霊の中の、その霊です：

Ⅱコリント3:17 そして主はその霊です。そして主の霊のあるところには、自由があります。

Ⅱテモテ4:22 主があなたの霊と共におられますように。恵みがあなたと共にありますように。

1. 私たちは、私たちの人の霊の中のすべてを含む神聖な霊へと絞り込まれ、もっぱらそれに集中しなければなりません。それは、私たちが神聖なエコノミーの目的をはずすことがないためです。
2. 神の当初の意図の「青写真」において、人は全宇宙の中心であり、そして人の中心は彼の霊です：
  - a. 天は地のためであり、地は人のためであり、人は神によって霊のあるものに創造されました。それは、人が神と接触し、神を受け入れ、神を内容とし、神を礼拝し、神を生き、神のために神の定められた御旨を完成し、神を表現し、神と一になるためです。

ゼカリヤ12:1 イスラエルについてのエホバの言葉の託宣。天を延べ、地の基を据え、人の霊をその中に形づくられたエホバはこう告げられる、

- b. 神が霊でないなら、また私たちが霊を持って神と接触し、神と一になることがないなら、宇宙全体は空虚であり、私たちは無です。
  3. 私たちが霊の中で生き、霊を活用するとき、命を与える霊としてのキリストは、私たちにとってすべてとなることができます。私たちの魂の中で生きることは、反キリストの原則の中で生きることです。
  4. 主の回復は、私たちの霊の中の一の回復です。私たちの霊の中にいることは、エルサレムにいて、すなわち単純と一の場所にいることですが、私たちの思いの中にいることは、バビロンにいて、すなわち混乱と分裂の場所にいることです。
  5. 私たちの霊は恵みの「国家」であって、一人の新しい人のために、恵みは種族を飲み尽くします。私たちの思いは争いの「国家」です。主を私たちの霊の中のその霊として享受することは、恵みを私たちと共に持つことです。これが失われるとき、召会の墮落があります。
- C. 神の永遠のエコノミーの目標は、キリストの有機的なからだの実際であり、新エルサレムにおいて究極的に完成します：

エペソ4:12 それは、聖徒たちを成就して、その務めの働きへと、キリストのからだの建造へと至らせるためであり、15 むしろ、愛の中で真実を固く保って、私たちはすべての事で、彼すなわちかしらであるキリストの中へと成長し込むのです。16 この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わせられ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。

1. 地方召会がないなら、キリストのからだの実行上の表現はなく、キリストのからだの実際はあり得ません。
2. 神の永遠のエコノミーはキリストのからだを得ることです。この外にあるどの働きも、神のエコノミーの中心路線にありません。
3. 私たちは使徒パウロの足跡に従って、すべての聖徒をキリストのからだ全体のブレンディングの生活の中へともたらさなければなりません。ローマ16:20 今や平安の神が速やかに、サタンをあなたがたの足の下に踏み砕かれます。私たちの主イエスの恵みが、あなたがたと共にありますように。
4. この時代における主の回復のために、私たちは主と協力して、勝利者となり、すなわち、今日のエルサレム(召会生活)における今日のシオンとなって、キリストのからだを建造し、新エルサレムを究極的に完成しなければなりません。

D. 神のエコノミーの唯一の健康な教え、すなわち使徒たちの教えと異なる教えは、私たちの命またすべてとしての主イエス・キリストご自身から私たちを分離し、彼ご自身の尊いパーソンに対する真の評価、愛、享受を失わせます。

E. 今日、私たちが一つ思いであることができるのは、ただ一つのビジョン、すなわち神の永遠のエコノミーのビジョンを持っているからです。

今日、私たちが一つ思いであることができるのは、ただ一つのビジョンと一つの展望を持っているからです。私たちはみなこの最新の、すべてを受け継いでいるビジョンの中にいます。私たちはただ一つの観点を持っています。私たちは一つの心、一つの口、一つの声、一つの調子で同じことを語り、共に主に仕えます。その結果は力であり、それは強い士気と衝撃力になります。これが私たちの強さです。いったん主の回復がこの力を所有するなら、拡張、増殖の栄光があるでしょう。

II. 神のエコノミーは使徒たちを通して明らかにされましたが、信者たちは神のエコノミーに対する正確な理解を失ったので、それが主によって回復される必要があります：

A. 「回復」と「エコノミー」という言葉は、二つの異なる観点から見られる一つの事柄を指しています。神にとって、それはエコノミーの事柄です。私たちにあって、それは回復の事柄です。

B. 「回復」とは、初めに戻ることを意味します。私たちは初めに戻り、主の恵みを受けて神の当初の意図に戻り、神が初めに定めたものに戻る必要があります。

C. 有力で確実な原則があります。それは、神の大多数の民が神の定められた御旨を完成することができないときはいつも、神が入って来て回復を持つということです。彼の回復は常に少数の者と共にあり、勝利者の残された者[レムナント]と共にあるのであって、大多数の者と共にあるものではありません。

D. 私たちのビジョンは、現在の状況によって、また伝統的な実行によって支配されるべきではなく、神の回復の現在の前進にしたがって、聖書に啓示されたような神の当初の意図と標準によって支配されるべきです：

1. 主の回復は、キリストを私たちの中心、実際、命、すべてとして回復することです。

2. 主の回復は、キリストのからだの一を回復することです。

エペソ4:3 平和の結合するきずなの中で、その霊の一を保つことを熱心に努めなさい。 4 一つからだ一つ霊、それはあなたがたも、あなたがたの召しの一つ望みの中で召されたようにです。 5 一つ主、一つ信仰、一つバプテスマ。

3. 主の回復は、キリストのからだのすべての肢体の機能を回復することです。

主の回復は、聖職者と平信徒を無にするためであり、キリストの有機的なからだのすべての肢体の賜物、機能、能力を発展させるためです。

E. 私たちは主の回復の中で、神のエコノミーの明確なビジョンを持って、このビジョンによって支配され、制御され、導かれなければなりません。なぜなら、私たちがここにいるのは、主の回復の中で神のエコノミーを実行するためであるからです。

**III. 私たちは主の回復を認識して、神のエコノミーを完成するために、死と分裂から遠ざからなければなりません：**

A. 私たちは死から遠ざかり、命としてのキリストによって飲み尽くされなければなりません。召会の中ですべては、命の性質の中にあり、命の内容を持ち、命の流れと分け与えの中になければなりません。

Ⅱコリント5:4 さらに、この幕屋の中にいる私たちが、重荷を負わされながらうめくのは、脱がされることを願うからではなく、着せられることを願うからです。それは死ぬべきものが、命によって飲み尽くされるためです。ヨハネ7:38 私の中へと信じる者は、聖書が言っているように、その人の最も内なる所から、生ける水の川々が流れ出る」。 Iヨハネ5:16 だれでも自分の兄弟が、死に至らない罪を犯しているのを見たなら、その人は祈り求めるべきです。そうすれば、彼はその人に、死に至らない罪を犯している人たちに、命を与えます。死に至る罪があります。それについて祈り求めるべきであるとは、私は言いません。

B. 私たちはどのような種類の分裂も拒絶し、どのような教えの風にも、どのような霊的死の拡散にも抵抗し、神のエコノミーの教えに反して、分裂やつまずきの原因を作る者たちを警戒し、また彼らから離れ去らなければなりません。ローマ16:17 さて兄弟たちよ、私はあなたがたに勧めます。あなたがたが学んできた教えに反して、分裂やつまずきの原因を作る者たちを警戒し、また彼らから離れ去りなさい。

C. レビ記が啓示しているのは、私たちが神の祭司として対処する必要がある最初のもので、私たちの聞くことであるということです。私たちの行動すること(足)と働くこと(手)は、常に私たちの聞くことの指示の下にあります：

1. もし私たちが自分の聞くことを顧みないで、消極的な談話に耳を貸すなら、私たちの行為と働きは消極的な影響を受けるでしょう。
2. どの召会も消極的な事柄を聞くことをやめるなら、その召会はとても健康で生き生きとしているでしょう。最も弱く最も死んでいる召会は、批判、うわさ話、論争に満ちている召会です。

3. 私たちはしばしば汚れた事柄、すなわち不健康で感染する事柄を聞くので、キリストの血で自分の耳を洗う必要があります。私たちは血で洗われた後、その霊の油塗りを享受します。

私たちは神の祭司ですから、どの種類の事柄を進んで聞こうとしているのかを、自らに尋ねる必要があります。私たちが聞こうとしているのは積極的な事柄でしょうか、それとも消極的な事柄でしょうか？ 私たちはしばしば汚れた事柄、すなわち不健康で感染する事柄を聞くので、キリストの血で自分の耳を洗う必要があります。聖書によれば、血が洗うところに、その霊の油塗りがあります。私たちは血で洗われた後、その霊の油塗りを享受します。そうすれば聞いた消極的な事柄を忘れるか、少なくともこれらの事柄を繰り返さないでしょう。私たちは健康で生き生きとしており、召会は私たちの健康な状態の中で前進するでしょう。

4. 積極的に聞くことは、消極的に聞くことから私たちを救い出します。私たちは朝から晩まで神の言葉を聞いたら、どのような消極的な語りかけをも聞く耳を持たないでしょう。[啓2:7](#) 耳のある者は、その霊が諸召会に言われることを聞くがよい。勝利を得る者には、神のパラダイスにある命の木から食べさせよう。

D. 私たちはキリストを私たちの穀物のささげ物として享受して、穀物のささげ物の召会生活をするために、どのようなパン種(リーダーシップに対する野心)や蜜(天然の愛情)からもきよめられなければなりません:[レビ 2:11](#) あなたがたがエホバに献げる穀物のささげ物はどれも、パン種を入れて作ってはならない。なぜなら、あなたがたは少しのパン種や少しの蜜も、エホバへの火によるささげ物として焼いて煙を立ち上らせてはならないからである。

私たちが長い期間、主に仕えることを願うなら、野心と天然の愛情からきよめていただくよう、主を仰がなければなりません。…私たちにはただ、主の死(13節の穀物のささげ物の塩によって表徴された)の十字架につけることだけがあるべきです。そうすれば、私たちは純粋なへりくだりと純粋な愛を持つでしょう。私たちは純粋になり、主イエスのこの地上でのような生活、パン種や蜜がなく、塩に満ちた生活をするでしょう。

1. 野心と天然の愛情は並行します。野心のある人は、自分を助けて自分が願っているものを得させてくれる人をだれでも愛します。しかし、自分の野心を満たすことを妨げる者をだれでも、敵と見なします。

2. 私たちはだれかのゆえに、主の回復の道を取ることもこの道を離れることもすべきではありません。私たちは主の回復を認識して、神のエコノミーのビジョンに従います。

E. 私たちが召会生活のために聖なる生活をするには、どのような種類の人と接触するかに注意しなければなりません。レビ記第11章で、すべての動物は異なる種類の人を表徴し、食べることは私たちが人と接触することを表徴します。

1. 食べることは、私たちの外側の物と接触し、それらを私たちの中へと受け入れて、その結果それらが最終的に私たちの内なる構成となることです。私たちは接触するものを何であれ、受け入れます。そして私たちが受け入れるものは何であれ、私たちが再構成し、今の私たちと異なる人にならせます。
2. 「欺かれてはなりません。『悪い交際は良い道徳を腐敗させる』」( I コリント15:33)。
3. 「賢い人と共に歩む者は賢くなる。愚か者の友は損害を受ける」(箴13:20)。
4. 「俗悪で、無益なおしゃべりを避けなさい。というのは、彼らはますます不敬虔へと陥っていき、また彼らの言は、えそのように蔓延するからです。その中に、ヒメナオとピレトがいます。彼らは真理に関して的からはずれてしまい、……ただし、あなたは若い時の欲から逃れなさい。そして純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、愛、平和を追い求めなさい」( II テモテ2:16-18, 22)。

### 経験(学生編):

① 霊の中で主を享受し、正しいコミュニケーションをとる: 学生生活において、教授、先輩、クラスメイト、後輩と正しくコミュニケーションをとることはとても重要です。対人関係において、正しくコミュニケーションをとる方法は、霊に戻り、霊の中で主と交わり、彼の測り知れない豊富を享受することです。あなたの内側が主の豊富で満たされている時、あなたは自然に主の知恵と油塗りの中で正しくコミュニケーションをとることができるのです。

② 霊と魂を識別する: あなたはまず、毎日、霊を活用して、主の御名を呼び、主の御言葉を祈り読みすることを訓練してください。次に、あなたは霊と魂を識別することを学ぶべきです。魂の中にとどまることの特徴は、複雑さ、暗闇、混乱、分裂などです。しかしあなたが霊の中にとどまるなら、あなたは単純明快さ、光、秩序、調和などを持つことができます。あなたは霊と魂を識別し、魂の感覚ではなく、霊の感覚の中で人と交わってください。

\* 私たちの霊に戻り、私たちの霊の中にとどまり、私たちの霊を活用して、神の霊を実際化することが、今日の基本的な必要です。そうすることによってこそ、私たちはキリストの計り知れない豊富を享受して、神の全豊満にあずかることができます。どうか主が私たちに恵みを与えてくださり、私たちがそのような認識の中にもたらされ、私たちの日常生活と私たちが行なうすべての事の中でそれを実行しますように。…すべてを含むキリストは霊の中におられ、至聖所の中の彼の住まいも私たちの霊の中にあります。

もし私たちの霊と魂を識別する方法を知らないなら、あなたは的をはずしてしまい、キリストを享受することはできません。毎日あなたは、あなたにとって主観的である生けるキリストとやりとりしなければなりません。キリストはあなたの内側にいて、生きており、真実で、实际的です。

- ③ **Grace(恵み)を享受し、Race(人種)の違いに打ち勝つ**: 霊の中で主を恵みとして享受することにとどまる時、あなたは恵みによって、個性の違いや人種の違いからくるコミュニケーション上の障壁に打ち勝つことができます。\*召会生活は、人種を飲み尽くす恵み(grace)です。人種(race)は「G」の字が欠けています。私たちが「G」をraceに加えるなら、もはやrace(人種)ではなく、grace(恵み)です。もしまだ人種があるなら、私たちは恵みに欠けています。

### **経験(ビジネス・パーソン編):**

- ① **召会生活の中で一つ思いを持つ**: 主の回復の召会生活において、もっとも重要なことは、一つのビジョンと一つの展望の下で、一つの思いを持つことです。召会生活の中で、一つの思い、一つの心、一つの口、一つの声、一つの語りかけを持って共に主に仕えるなら、あなたの召会生活は、強い士気と衝撃力を持つことができ、拡張と繁殖の栄光を持つことができます。
- ② **職場においてチームを一つにまとめる**: 職場にはさまざまな種類の人があります。あなたがこれらの人を一つにまとめることができれば、あなたは職場において優れたリーダーになることができます。召会生活の中で、一つの思いを持つことを経験することは、あなたが職場において人々を一つにまとめることを助けます。チームを一つにまとめるには、謙虚さ、柔和、辛抱強さ、忍耐力、愛などの人性の美德と分裂をもたらす要因を見出し、それらを対処する力が必要になります。会社においても、チームが一つのビジョンを持ってまとめることができれば、そのチームは極めて生産性が高く、優れた業績を上げることができます。
- ③ **隠れた分裂の要因を対処する**: チームを一つにまとめるために、あなたは分裂の要因を見出さなければなりません。分裂の要因の多くは隠れているので、洞察力がなければそれらを見出すことすらできません。神は光です。あなたは光の中で自分の罪、特に怒りを告白し、対処してください。人々との接触の中で、あなたの内側の苦さ、憤り、激怒、わめき、ののしりを対処しなければ、あなたは光の子供になることはできません。あなたは光の子供として、光を持ってチームについてよくよく考え、祈ってください。そうすれば、何が隠れた分裂の要因なのかがわかるようになります。

**エペソ4:31 すべての苦さ、憤り、激怒、わめき、ののしりを、すべての悪意と共に、あなたがたから除き去らせなさい。5:17 こういうわけで愚かであってはなりません。かえって、何が主のみこころであるかを理解しなさい。18 また酒に酔ってはいけません。そこには放蕩があるからです。むしろ霊の中で満たされ、**